

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書  
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。  
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称 自然と調和し家族の絆を大切にする家

グループの名称 一般社団法人宮城県優良住宅協会

直近採択グループ番号 04-0461-0092

(グループ代表者)

代表者名 伊藤 政一 代表者印  
代表者所属先 伊藤建設株式会社  
代表者所在地 宮城県岩沼市桜五丁目3-59  
代表者電話番号 0223-24-2383

(グループ事務局)

事務局事業者名 一般社団法人宮城県優良住宅協会  
事務局担当者名 海野 佳代子 印  
事務局郵便番号 984-0816  
事務局所在地 宮城県仙台市若林区河原町一丁目2-45  
事務局電話番号 022-797-7138  
事務局FAX 022-342-0831  
事務局担当者E-mail vessel@ktj.biglobe.ne.jp



B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		8	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	4	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		5	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	2	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		3	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸		
		申請が未確定(上限100万円)		0	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限150万円)		1	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	1	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸			
	申請が未確定(上限165万円)		0	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)	0	戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)	0	戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の 優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	9棟				
			1080㎡				
		申請が未確定	19棟				
			1995㎡				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者に おける補助対象戸数の配分ルール(必須)	未経験工務店を優先し、経験のある工務店にあつては受注確実なものを先着順で配分する。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	6戸	交付申請戸数	6戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	6戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	1戸	交付申請戸数	1戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
	補正予算	採択戸数	0戸	交付申請戸数	0戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	0棟	交付申請戸数	0棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0戸	
当初予算	採択床面積	0㎡	交付申請床面積	0㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0㎡	





















1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 自然と調和し家族の絆を大切にす家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) 一般社団法人宮城県優良住宅協会	(結成年) 1994年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0461-0092	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	冬季の厳しい寒冷な気候であるため、省エネルギー性能の充実を図る。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	省エネルギー性能を重視し、また地域材の特性を生かした木造住宅を提供する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地元の気候風土と調和する周辺環境を考慮する。	○
④①～③の背景	降雪対策よりも厳しい寒さへの対策が求められ、またヒートアイランド現象による夏の暑さ対策も以前にもまして求められている。高齢化によりヒートショック等を避けるため、より一層屋内での寒暖差をなくすことが求められている。被災し、崩れてしまった地域との繋がり、激変した環境に新たな生活を構築する良質で住みやすい住宅がより一層求められている。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地元根ざした工務店の特性を生かし、完成後の定期的なメンテナンスの実施などソフトもハードも住まいでの生活の質の向上に努める。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 地域材は国内外の合法木材を使用するため、利用に関する共通ルールを標準仕様とする。	○
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 建材流通業者が基点となり、様々な要素を勘案し共通性を持たせる。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 地域材は国内外の合法木材を使用するため、利用に関する共通ルールを標準仕様とする。	○
②-1 建材・資材調達共同化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 建材流通業者が基点となり、様々な要素を勘案し、地域材、高性能建材、高性能設備機器等の安定供給を図る。	◎
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: 建材流通業者が基点となり、様々な要素を勘案し安定供給を図る。	○
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない ■ 行っている → 内容: グループの役員会で委員会等の設置、実施体制を検討する。	◎
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 常に施策や新商品情報を収集し、施工構成員に提供する。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 住宅に係るエネルギー使用の合理化に関する設計、施工及び維持保全の指針を施工基準とする。	◎
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 地質に応じた地盤調査を行う。住宅瑕疵担保責任法人による現場検査を行い、設計図書通りに施工していることを確認する。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 平素な表現でお施主様の立場にたった説明を行い、誤解の生まれない内容とする。	◎
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない ■ ある → 内容: 地域型住宅の現場見学会など、グループの取り組みを周知させるイベントを開催する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	グループの指針を継続し、活動を強化し地域認知度を高めるよう努める。情報の可視化、記録化により努める。	○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 自然と調和し家族の絆を大切にすの家	(地域型住宅供給対象地域) 宮城県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) 一般社団法人宮城県優良住宅協会	(結成年) 1994 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0461-0092	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。  
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 長期優良住宅は電子データで管理保存する。施工業者は点検を実施し結果を保管する。	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 情報サービス機関と施工業者が個別に契約し住宅履歴情報を保管する。	○
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 各施工業者と情報サービス機関との契約により確認する。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: ガイドライン及びリフォーム工事施工指針及びマニュアルを整備する。	○
②-2	補修の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの委員会で実施体制を検討する。	○
②-3	点検補修実施の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの委員会で実施体制を検討する。	○
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建材流通業者の開催する消費者向けの住宅関連展示会等に構成員が参加する形で実施する。	◎
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建材流通業者の開催する消費者向けの住宅関連展示会等に構成員が参加する形で実施する。	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建材流通業者の開催する消費者向けの住宅関連展示会等に構成員が参加する形で実施する。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの役員会で委員会を設置し実施体制を検討する。	○
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの委員会で随時勉強会を行い、実施体制を共有する。	○
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 事務局が、倒産廃業の構成員のお施主様の履歴情報を代行できる施工構成員に斡旋する。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 建築紛争に精通した弁護士を招き、構成員の経験内容を含め勉強会を行う。	○
その他	事務局が、維持管理を中心とした消費者の相談窓口として機能する。	○
※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術基準、申請方法等、高機能で均一化を図るため勉強会を実施する。	◎
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの委員会で実施体制を検討し情報、ぎじゅち基準を共有する。	○
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループの委員会が抽出で現場検査を実施する。	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年間2回、グループの構成員の委員が情報交換を行い、需要の掘り起こしを行う。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 技術の向上に向け、ランクごとの目標を設置し検討会を行う。	○
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 目標の達成報告会により検討する。	○
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 25 今年度の参加目標人数 20	◎
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 17 今年度の参加目標人数 20	◎
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 常に講習会開催情報を収集し、施工構成員へ提供する。	◎
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 常に施策や新商品情報を収集し、施工構成員へ提供する。	◎
②	新たな技術等の開発 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 常に施策や新商品情報を収集し、技術基準を検討し施工構成員へ提供する。	○
その他	長期優良住宅、認定低炭素住宅、ゼロエネ住宅未経験のグループ施工構成員を設計構成員がサポートする。	○
※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		○

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。



1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	<small>(地域型住宅の名称)</small> 自然と調和し家族の絆を大切にする家	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 宮城県
2. グループの名称・結成年月(必須)	<small>(グループの名称)</small> 一般社団法人宮城県優良住宅協会	<small>(結成年)</small> 1994 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0461-0092	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴

※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。

※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。